

【プログラム】

≪11月27日(金)≫

13:00～13:05 **【開会挨拶】**

五十嵐靖之（北海道大学大学院先端生命科学研究院）

13:05～13:45 **【国内招待講演 L-1】**

皮膚バリア形成に必須である SDR9C7 の機能解明

武市拓也（名古屋大学医学部）

13:45～14:00 **【一般講演 O-1】**

キノコ類の酵素液を利用した植物からの遊離セラミドの生産

羅霄霖¹・宮鍋征克¹・開忍¹・○今井博之²

(¹株式会社ジェヌイン R&D、²甲南大学理工学部生物学科)

14:00～14:15 **【一般講演 O-2】**

植物型セラミドの血液脳関門透過性検討

○江口晃一¹・三上大輔²・積田卓也²・高橋香織¹・湯山耕平²・向井克之^{1,2}・

五十嵐靖之² (¹株式会社ダイセル、²北海道大学)

14:15～14:30 **【一般講演 O-3】**

菌体由来安定同位体ラベル化スフィンゴ脂質の腸管吸収評価

○川上祥子・太田和志・安藤晃規・小川順・真鍋祐樹・菅原達也

(京都大学大学院農学研究科)

14:30～14:45 **【一般講演 O-4】**

トマト種子エキスおよび含有サポニンの角層セラミド合成および保湿機能に及ぼす影響

○竹田翔伍・宮坂賢知・下田博司（オリザ油化株式会社）

14:45～15:00 **【一般講演 O-5】**

CERT 阻害剤 HPA-12 の立体異性体が示す抗クラミジア活性とその作用機序

○熊谷圭悟・花田賢太郎（国立感染症研究所細胞化学部）

(休憩)

15:10～15:15 **【総会】**

15:15～15:30 **【一般講演 O-6】**

新規 ELOVL1 変異を持つ魚鱗癬患者の角質層の包括的セラミドプロファイリング

○高橋多衣子¹・佐々貴之^{1,2}・木原章雄^{1,2}

(¹北海道大学薬学部・²北海道大学大学院薬学研究院)

15:30～15:45 【一般講演 O-7】

ファチジルグルコシド/リゾホスファチジルグルコシド/GPR55 を介した好中球のホメオスタシス機構について

○岩渕和久^{1,2,3}・横山紀子¹・花房慶¹・李曉佳¹・エキャロンゴルーディー¹・平林義雄^{1,4}
(¹順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所・²同大学院医療看護学研究科感染制御看護学・³同医療看護学部生化学研究室・⁴理化学研究所佐甲細胞情報研究チーム)

15:45～16:00 【一般講演 O-8】

極長鎖脂肪酸鎖を含むスフィンゴ脂質によるヒトマクロファージの免疫応答制御について

○花房慶¹・中山仁志^{1,2,3}・山地俊之⁴・岩渕和久^{1,2,3}

(¹順天堂大学医療看護学部生化学研究室・²同大学院医学研究科環境医学研究所・³同医療看護学研究科感染制御看護学・⁴国立感染症研究所細胞化学部)

16:00～16:15 【一般講演 O-9】

馬ガラクトシルセラミドによる角層セラミド合成促進効果

○五十嵐多美¹・柳大樹¹・八木政幸¹・芋川玄爾²・市橋正光³

(¹ロゼット株式会社・²宇都宮大学・³アーツ銀座クリニック)

16:15～16:30 【一般講演 O-10】

みかん(Citrus reticulata)果皮麴エキス及びその活性成分

4'-デメチルノビレチンの角層セラミド産生促進作用

○矢野有里¹・草野崇一¹・稲井孝典¹・寺澤周子²・芋川玄爾²

(¹富士産業株式会社・²宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター)

16:30～16:45 【一般講演 O-11】

Ceramides - An essential active for skin and hair

Veronika Solotoff (Evonik Operations GmbH, Germany)

16:45～17:15 【国内招待講演 L-2】

スキンケア化粧品のトレンドとセラミド

—with コロナ時代に新しい潮流は生まれるのか?—

南野美紀 (株式会社ベルヴィーヌ・武庫川女子大学薬学部健康生命薬科学科)

17:15～17:55 【国内招待講演 L-3】

セラミドの多様性と皮膚透過性バリア機能

木原章雄 (北海道大学大学院薬学研究院)

17:55～18:00 【閉会挨拶】

木原章雄 (北海道大学大学院薬学研究院)